

【保存版】わが家の防災ハンドブック

災害による被害を最小限に抑えるためには、市民の皆さん一人ひとりが、災害に対する正しい知識を持ち「自分の命は自分で守る」「自分たちの地域は自分たちで守る」という心構えを持って日頃から災害に備えていただくことが必要です。

この「防災ハンドブック」は、災害に対する日頃の備えや災害が起きた場合にどのようなことをすべきか等をまとめたものです。普段から身近な場所に置いていただき、家庭や地域での防災・減災対策に活用いただきますようお願いいたします。

～Contents(目次)～

■自分や家族での防災活動～自助	・・・P1	■地震に備えた安全対策	・・・P11
・家族で防災会議を開きましょう！		・家の中の安全対策	
■わが家の防災メモ	・・・P2	・家の周囲・集合住宅の安全対策	・・・P12
■隣近所や地域での防災活動～共助	・・・P3	・住宅の耐震診断について	
・自主防災組織に参加しましょう！		■地震発生後は津波に注意しましょう	・・・P13
・～みんなのまちをみんなで守る～		・地震と津波の関係・糸島市における津波の想定	
・「災害時要援護者」を支援しましょう！		・津波のしくみ・津波の特徴	
■安全に避難するために	・・・P4	・津波からの避難方法	・・・P14
・市から発令する避難の情報		・津波警報・注意報	
・市民の皆さんへの情報伝達		■正確な情報により	
■台風・大雨に備えましょう	・・・P5	落ち着いて行動しましょう	・・・P15
・雨の強さと降り方・台風の強さと大きさ		・放射能・放射線・放射性物質とは？	
・風による被害		・放射線の「種類」と「特徴」	
・大雨注意報・大雨警報の基準	・・・P6	・外部被ばくと内部被ばく	・・・P16
・風水害への備え		・日常生活と放射線	
■土砂災害に注意しましょう	・・・P7	■原子力災害対策重点区域の範囲	・・・P17
・土砂災害の種類・土砂災害の前兆等		・糸島市の原子力災害対策を重点的に	
・土砂災害警戒区域と土砂災害特別区域等	・・・P8	実施すべき地域の範囲	
■地震に備えておきましょう	・・・P9	■原子力災害時の防護措置	・・・P18
・地震の揺れ方と想定される被害		・EALとOIL・環境放射線テレメーターシステム	
・糸島市における地震想定等		・屋内退避・避難及び一時移転	・・・P19
■～地震発生時の行動パターン～	・・・P10	・安定ヨウ素剤の服用	・・・P20
・地震発生！そのときどうする？		・情報の伝達方法	
・外出中に地震が発生した場合		■指定避難所	・・・P21
		・前原地域	
		・二丈地域・志摩地域・臨時避難所	・・・P22

自分や家族での防災活動～自助

家族で防災会議を開きましょう！～9月の第一日曜日は「家族防災会議の日」～

災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。突然の災害に備えて、慌てずに落ち着いて行動できるように日頃から家族で話し合っておくことが大切です。

市では、9月の第一日曜日を「家族防災会議の日」と定め、災害への備えについて確認いただくように推進しています。



- 家族が離ればなれになった時に集まる場所、避難経路、避難所等について確認しておく。
- 日頃から備えておく防災用品や非常持出品等について話し合い、事前に準備しておく。
- 家屋や家のまわり、部屋の危険な箇所について確認し、修理や補強の必要性等を話し合う。
- 日頃の災害予防対策、非常用品の持ち出し、火の元の確認など家族で役割を決めておく。

特に、乳幼児、障がい者、高齢者等がおられる場合は、誰が支援、保護するのか決めておく。